

2006 年度

科目名 日本語音声学 B	対象学科・学年 文学部日文 2 回生	担当者 増田 正子
授業テーマ 日本語音声のしくみを考える		
授業の概要と目標 日本語の音声・音韻の概略と特色を、日常のさまざまな疑問に答える形で考えていく。 音韻の変化、アクセント、イントネーション、地域語などについて考える。		
評価方法 期末の記述試験、発表、小テストによって評価する。 出席状況も平常点とする。		
テキスト 基本的にはプリントを配布する。	著者	出版社
参考書 講義時に適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 音韻の変化と変遷 (1) 2. 音韻の変化と変遷 (2) 3. 音韻の変化と変遷 (3) 4. 日本語のアクセント (1) 5. 日本語のアクセント (2) 6. 日本語のアクセント (3) 7. 日本語のアクセント (4) 8. 日本語のアクセント (5) 9. 日本語のアクセント (6) 10. 日本語のアクセント (7) 11. 日本語のイントネーション・プロミネンス等 (1) 12. 日本語のイントネーション・プロミネンス等 (2) 13. 地域語の音声現象 (1) 14. 地域語の音声現象 (2) 15. 記述試験		